

観察会報告
高山自然観察の森の観察会
三宅 隆



集合の挨拶



すぐそばで見られたニホンカモシカ



昆虫を探す様子



観察する様子

今迄は、清水の黒川で実施していた静岡昆虫同好会との共催の自然観察会を、今回は静岡市葵区水見色の高山市民の森で実施しました。

参加者は、家族連れや静岡大学生を含めて31名＋イヌ2頭。ビジターセンター前で開会したのち、多くの専門指導者の元、展望台まで観察しながらの移動となりました。この日はあいにくの曇り空と低温で、昆虫や野鳥の出現はいまいち。それでも多くの専門家の説明を聞きながら、採集しながら展望台まで進み、そこにあるトンボの池などを観察しました。展望台でしばらく休憩した後、再びビジターセンターまで下ります。ビジターセンターの所で、2頭のニホンカモシカに至近距

離で出会い、しばらくの間観察をしました。ここでは、ニホンカモシカはよく見られ、他にもニホンザルやアナグマにも出会うことができます。

その後立花の池まで下りて、池では沢山産み付けてあるモリアオガエルの卵塊やオタマジャクシ、イモリ等を観察しました。

見られた昆虫は、チョウではヒメキマダラセセリ、アサギマダラ、ヒメウラナミジヤノメ、カラスアゲハ等、トンボではクロスジギンヤンマガ、甲虫ではオオセンチコガネなどが確認されました。また野鳥はヒガラ、イカル、ホトトギス、キビタキ、サンショウクイなど18種類が確認されました。